



世界の平和を考える



今から78年前の7月6日、深夜11時23分、甲府の空に131機のB-29爆撃機が飛来し、大量の焼夷弾が投下されました。空襲は1時間51分にわたり続けられました。市内中心部は火の海と化し、多くの建物が焼失しました。その後の調べで死者は1,127名と発表されました。

78年前の悲しい出来事をみんなで振り返り、世界の平和を願う心を養うために、7月4日に、相川小学校平和集会を開催しました。感染症対策と、熱中症対策のため、校内放送での実施となりました。



放送を聞き、甲府空襲の様子を振り返り、自分たちが今住んでいる地域で、戦争による大惨事が実際にあったことを実感することができたと思います。

平和集会に合わせて、児童玄関に「青い目の人形」ジェネラちゃんが展示されました。ジェネラちゃんは、日本に来て96年たちますので、すぐに壊れてしまうかもしれません。そのため、普段は校長室に保管してあります。2年に1度、平和集会の日に児童玄関に展示され、児童の平和を願う気持ちを高めています。

「青い目の人形」とは、昭和2年に日米友好を目的として米国人のシドニー・L・ギュリック氏らの世界国際児童親善会が米国内から寄付を募り、日本全国に約1万2千体寄贈した人形のことをいいます。山梨県内には129体の人形たちがやってきたとされていますが、現存するのは5体のみです。

戦争のさなか米国からやってきた「青い目の人形」たちは、「敵国のもの」として焼かれるなどし、多くの仲間を失ってしまいました。相川小学校も例外ではありません。日本の兵隊がやってきては、「青い目の人形」を取り上げようとしてきました。当時の校長である山本清先生は、ジェネラちゃんを自分の家に持ち帰り、



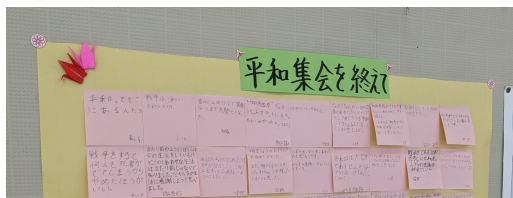
第15代 昭和22年
第17代 昭和26年
山本 清先生
昭和30年

り、戦争が終わるまで大切に保管していました。そのおかげでジェネラちゃんは生き残ったと記録されています。

昭和63年、甲府市の姉妹都市であるデモイン市より相川小学校に「フェイちゃん」が寄贈されました。ジェネラちゃんとフェイちゃんは、校長室で仲良く並んで保管されています。「青い目の人形」は、正式にはフレンドシップ・ドール「友情の人形」と呼ばれています。2体の人形をこれからも大切に、世界中の人々と仲良く、友情を育てていくことを約束したいと思います。



平和集会の後、6年生の廊下には「平和集会を終えて」が掲示されていました。6年生の平和を願う気持ちがあふれていました。ご家庭でも、平和を考える時間を持っていただけるとありがたいです。



ふれあいタイム



6月23日に、児童会活動である「ふれあいタイム」が行われました。相川小学校では、児童会活動を円滑に進めるため、縦割り班が編成されています。縦割り班の中で、5・6年生は、全体のリーダーとなり、3・4年生は低学年を導き、1・2年生は、お姉さんやお兄さんと協力して活動を楽しむことを学びます。

「ふれあいタイム」は、縦割り

班ごと各教室で行われました。6年生が活動を考え、児童が主体となったゲームやクイズを楽しみました。

先生にリードしてもらうのではなく、一人一人の児童が主語となる活動は、「令和の日本型学校教育」が目指すところでもあります。「令和の日本型学校教育」については、また改めて皆様にご紹介できればと考えております。

1学期個別懇談



1学期個別懇談が行われました。保護者の皆様には、ご多用の中ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

授業時間を十分に確保するために、行事の精選に取り組んでいますが、年に2度の個別懇談は今後

も削減することなく継続していきたいと考えております。学校だけの考えと努力だけでは、児童の成長は期待できません。保護者の皆様と向き合い、考えを共有し、協働して児童の教育を完成していきたいと考えております。

夏休みが始まります



夏休みにしかできないこと

長い人生の中で、小学校の夏休みは、たった6回しか経験することができません。夏休みにしかできないこと、特に小学生時代の夏休みにしかできないことに取り組ませてあげたいと考えます。

多くの皆さんにとって、小学校時代の夏休みが最も濃くて、心に刻まれる思い出になっているのではないでしょうか。相川地区には、豊かな自然に恵まれた魅力溢れる環境があります。自然の中には、子供にとって説明のつかないもの、意味のわからないものがたくさんあります。

「ああすればこうなる」とならないものがたくさんあります。そのような環境の中で子供たちの知覚が豊かに育っていきます。熱中症や身の安全に十分注意しながら、夏休みにしかできないことに挑戦させてあげて

ください。



Chromebookを持ち帰ります

夏休み中に、毎日決まった時間学習をすれば、相川小学校の宿題は十分に終わる分量になっています。本年度の夏休みは、Chromebookを持ち帰ります。宿題をやり終えても、まだある学習時間の中で、Chromebookを有効に活用してください。eライブラリや、NHK for schoolで、1学期の学習が復習できるようになっています。苦手な学習も、それぞれの学習の定着の状況に応じて復習することができます。調べ学習に、インターネットを活用することができます。写真を撮影して、自分の調べたいことに生かすこともできます。ご家族の皆様からも、Chromebookを積極的に活用するよう、声をかけていただくとありがたいです。

探働小
働ける
小学校
で
探
している
方
です



皆様の身の回りや、お知り合いで、教職員免許状をお持ちの方がいらっしゃいましたら、下の連絡先にご連絡ください。十分な人員を確保し、確かな教育を実現したいと考えております。

電話

055-252-2409

メール

kiriyama-firw@es-jhs.kai.ed.jp



メールアドレス

文責：校長 桐山 賢一